

「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画」中学校区説明会質疑等の概要

【西指宿中学校区】

○日時：令和6年4月23日（火） 19：00～20：06

○場所：西指宿中学校 ○参加者：29名

参加者）今の西指宿中学校の1年生は予定では3年後に統合の予定か。

事務局）今の1年生は、統合前の西指宿中学校を卒業する。

参加者）交流学习や合同部活動は、来年、西指宿中学校に今和泉小学校から来た人を対象にするのか。

事務局）現在、西指宿中学校区は、西指宿中学校、池田小学校、今和泉小学校の3校で、北指宿中学校区は、北指宿中学校、指宿小学校、魚見小学校、柳田小学校の4校で交流学习をしているところである。統合が決まれば、中学校同士の交流学习、小学校5校での交流学习など7校での交流を進めていきたい。統合したときに北指宿中学校で一緒にいる子供たちは、小学校の頃から5小学校で交流学习をしていくという予定にしている。

参加者）池田小学校と今和泉小学校だけではないのか。

事務局）ほかの3校も併せた5校で交流学习をしていきたい。

参加者）来年中学校に入学する子を対象にするということでもないのか。

事務局）基本的には、来年中学校に入学する子からの対応になってくるかと思っている。合同部活動についても関連が出てくるが、西指宿中学校でやっている部活動と、北指宿中学校でやっている部活動、同じ部活動があれば合同部活動というのができる。今、西指宿中学校が野球部、音楽同好会、卓球部が一生懸命頑張っており、合同で部活動するかどうかは学校と保護者、子供たちの意見を聞きながら、どういう形をとるのがいいか考えたいと思っている。

参加者）エレベーターの新設について、幅はどれくらいか、まだ決まっていらないのか。

事務局）実際の設計にまだ入っていないので大きさは決まっていないが、市役所にあるエレベーターくらいの大きさが丁度いいのではないかと思っている。車椅子の方が入って、介助の方も一緒に入れるくらいの大きさを想定してる。イオンにあるような大きなエレベーターではなくて、そんなに大きくはない、小さなエレベーターを考えている。

参加者）例えば、2階で生徒が倒れた、心肺停止のとき、ストレッチャーいわゆる担架を搬入するくらいの広さを設けることはできないか。

事務局）今の計画の中では、そこまでは考えていないが、要望があって必要があれば、大きくすることも考えられるが、ストレッチャーを入れるとなると、病院にあるような大きな形となる。

参加者）もしも倒れたとき、階段で担架を持って運ぶのは難しいし、心臓マッサージもできない、しにくい。できればこの際、ストレッチャーが入るような幅のエレベーターを取り付けてもらいたいと思い。また業者のほうで、そういう点を考慮してもらえれば助かる。

事務局）分かった。今のところは意見として承って、設計をしていく中で他の学校や、皆さんの意見を聞きながら対応していきたい。

参加者) 現在の校舎に建増しをするということか。

事務局) 今の計画では、エレベーターだけが追加で建増しするかたちで考えている。その他の部分は、今の校舎は壁、天井、床、全部新しいものに変える。建ってから 40 年、50 年の所が多いため、衛生面を考慮し水道管を全部新しいものに変えたいと思っている。それに併せて電気、ガスなどのライフラインのところを全部新しくして、これから 30 年、40 年程度しっかり使えるような設備として長寿命化改修をしたいと考えている。

参加者) 建物は、現在の所に建つということでよいか。

事務局) 元の校舎のままの形で考えている。

参加者) 40 年くらい経っているということですので、耐震のことも考慮して、しっかりした校舎を建ててほしい。

事務局) 平成 22 年ぐらいに、耐震に対しての調査を全部行い、耐震補強の工事も全部終わっている状態である。耐震で補強された校舎に対して、中身を全部綺麗にしていく形で考えている。ただ、プールと武道館については老朽化が激しく、改修ではなく建替えをしないといけない状態になっているので、そこだけは別の場所に建替えをしようと考えている。

参加者) 校舎自体の縦横の形は変わらずに、中を改修するということか。

事務局) そのとおり。外側のかたちは、ほぼ同じ状態

参加者) 教室は西指宿中学校との統合で、教室を増やすとか、そういう形になるのか。

事務局) 計画に教室等の構成計画を掲載している。統合することで子供たちが 50 人くらい増えると想定している。現在の北指宿中学校は各学年 3 学級で 9 教室の普通教室があるが、統合したら各学年 4 学級になると想定し、普通教室を 12 教室で計画している。また、特別支援教室については 2 教室を 4 教室にする計画としている。建物の大きさは変わらないのに、教室が増えた分をどうやって増やすのかについては、現在、技術室は木工室と金工室、家庭科室は調理室と被服室が 2 教室がある。技術・家庭科の 2 教科の授業数が減っており、それぞれ 1 教室でできる状態となっているので、技術室と家庭科室をそれぞれ 1 教室に減らし、その空いたスペースを教室や校舎内のトイレなどを設置したりしたいと計画している。

参加者) 良い案がいっぱい出て、今後の子供たちは楽しみだなと感じているが、新西方に住む者として 1 つ心配事がある。

広大な西指宿中学校の跡地について、資料の中では今後協議となっており、十分期待したいが、特にお願いしたいのが、西指宿中学校は丘陵地帯に盛り上がった所に校舎が建っていて、校舎も段々に運動場も一番の下は何段階になった所に造ってある。そうしたことから、学校を取り巻く斜面の伐採作業、或いは校舎内、運動場内の整備を歴代本当にご苦労されたと思う。特に、こうして生徒数が少なくなって以降、それまでは P T A なり生徒なりに作業をさせていたが、今は子供たちに鎌を持たせるのは危ないという方針もあったりして、だんだんできなくなっている。数年前は、学校の周りの畑に草の影響が出ているとのことで、学校側も、地域の農家側も困ってしまっていた。幸いに新西方の有志がここ 10 年近く年に 2 回から 3 回ボランティアが入ったりして、なんとかやってきた。またここ数年、学校の教頭先生をはじめ空き時間に土手を伐採してもらっています。今、すごく綺麗ですが、ここに人がいなくなったら、また昔みたいに山になるのかなと心配している。そうなっては困る。

体育館の裏の畑は、3年前に上から草のツルがはびこんで、耕作ができない事態に陥ったことがあった。絶対そういったことにならないように、跡地利用の計画のときには、まずはこの地域の畑作の環境に悪い影響を出さないようにしてほしい。

願わくば、これだけ立派な施設がありますから、それを有効に利活用できるような案を、地域住民を入れて策定いただきたいと思うので、お願いしたい。

事務局） 令和2年に山川の4小学校を1つの小学校に統合して、3つの小学校が閉校になった。閉校になった3小学校については、地域の人に迷惑をかけないように1か月に1回程度、環境整備チームが草刈りを行ってきている。西指宿中学校についても、もし統合が決まって閉校になった場合は、1か月に1回程度は環境整備する予定。

西指宿中学校は跡地活用として、正面の通りも良く、場所もすごく良い所である。山川でも3校の内2校が跡地の活用が決まって、山川小学校は農園が工場として、徳光小は地ビールを作ったり、集学校という地域に密着したパソコン教室などを行い、中古パソコンを売る会社などが跡地活用で利用している。西指宿中学校においても、良い跡地を活用する方法ができればと思うので、これからも地域の皆さんにも説明等でお伺いをする予定である。

参加者） この統合に向けての保護者なり、地域の方々の説明会以外にも、当事者の子供たちに対する説明や、アンケートというものもやってもらいたい。

また、今の北指宿中学校が3クラス、それに1クラス増えて4クラス。今、西指宿中学校の子供たちが20人弱であり、単純に割ったときに、男女の比率もあるが各クラス5名くらいになる。知っている子がいたら心強いので、例えば、1組には西指宿中学校から来た子は2人しかいないとか、3組には6人くらいいるとか、そういうところの配慮というのをしていただきたい。

あと1点、跡地利用の件であるが、個人的に新西方という所は防災的に全然心配いらない所であり、山崩れ、川の氾濫もない、津波は当然ない。そうしたときに考えられるのは、台風や竜巻だが、防災的には恵まれた場所なのではないかと思う。そのため、防災拠点のような感じの整備はできないのかなと、個人的に思っています。参考にいただければ有難いです。

事務局） 子供たちのアンケートについては、昨年2月、西指宿中学校と北指宿中学校にその時にいた1年生から3年生の生徒全員にアンケートを取った。実際に影響が出てくるのが、今度中学校に上がってくる今の6年生からになるところだが、中学校を統合するとしたときに、今使っている子供たちがどう思っているのかというのが一番聞きたいところであったので、そこにアンケートをした。

例えば、子供たちに好きな場所を教えてくださいと聞いたら、西指宿中学校のアンケートでは、一昨年、トイレの工事をして綺麗にしたこともあり、第2位にトイレが挙がったりした。また、好きではない場所や満足できていない場所、あったらいいなというものの中では、施設面で扉の開閉をスムーズにできるようにしてほしいとか、校舎や教室が古い、ぼろいとか、そういう意見があった。

北指宿中学校のアンケートでは、トイレが古くて汚い、全てのトイレが校舎内にないため、雨の日にはトイレに行くのが辛い、男子更衣室が欲しい、など、今後、整備するのに参考になるような意見がたくさんあった。

こういう形で統合するにあたって、子供たちの為になるようなアンケートをどんどん取っていきたいと考えている。

統合をするか、しないかということについては、大人が決めることだと思っているため、統合の是非についてのアンケートはなるべく取らないようにしたいと思っている。その代わり、子供のためになるようなアンケートはしっかり取って、準備をしていきたいと考えている。

小学校6年生から下の子供たちには、学校統合が議会で承認された場合、子供たちに近い存在の学校の先生方を通じて、あなたたちの学年からは北指宿中学校に行くんですよということを、まずは説明をしてもらって、そこからどんどん交流学習などで交流を深めていく中で、学校が変わるということを実感していただきたいと思います。

参加者） 私が小学校に上がる前に、畑だった所を西指宿中学校にする工事が始まり、新西方の農耕地の一番良い所が学校になった。跡地利用については、100人いれば100人の意見があると思うが、私1人の意見にはなるが、校舎をなくすのは非常に寂しく思う。運動場もこんなに広くて、土手の草刈りも大変だとなれば、利用の仕方をどうすればいいのか考え、この広い運動場を段々畑にしたら、土手の草はトラクター等で刈れるし、オクラ等の施設園芸もできるのかなと考えるので、そういう意見を言わせていただく。

事務局） ありがとうございます。

参加者） 我々は統廃合というのが初めての経験である。今の小学校6年生が、中学校3年生になったときに北指宿中学校と一緒になるということだが、そのときに一番思うのが、西指宿中学校が北指宿中学校に吸収されて一緒になったという意識を生徒がもつのではないかとことを思う。人数も絶対的に北指宿中学校のほうが多く、中学生というのは精神的にも安定していない時期ですから、いじめとかが心配になる。特に北指宿中学校の生徒に、そういうことがないような指導等をお願いしたい。西指宿中学校という名前が消えるわけなので、西指宿中学校の生徒がそういう負い目を感じないように、生徒の心のケア等をお願いしたい。

事務局） 山川小学校を統合したときも、やはり皆さん同じような心配をした。人数の少ない学校から行った子供たちは居場所がないのではないかなど、そういうところもありクラス分けの時点で、少ない学校の子供たち、その中でも仲の良い子供たちは同じクラスにする等、そういう配慮したうえで、2クラスになるときに、1学年2人だった学校は、その2人は同じ学級にするようなクラス分けを行った。

心配事や相談に関しても、スクールカウンセラー等を増やしたりしたい。

子供たちへのアンケートの中で、心配事があったときに、相談しやすい状況を教えてくださいという形でアンケートを取ったが、相談したいときに自宅で、友人にということがアンケート結果で1番多く挙がってきた。いろいろな結果が出ているところだが、この結果を見て、子供たちが心配事や相談したいときに、どういう環境をつくってあげたらいいかなというのを、これを参考にしながら考えている。友達に相談するというのが一番多かったので、子供たちで相談できるような部屋を校舎の中に1部屋設けたり、交流ができるような場所をつくったりとか、そういうのを考えている。2番目には、親に相談をするという子供たちが多かったので、ここも含めて、インターネット等を使って友達に相談するとか、子供たちの心配事を解消できる手立てを考えているので、また良い案がありましたら私たちに教えていただければ有難い。

参加者） 合併するにあたって、西指宿中学校から行った生徒が肩身の狭い思い、そういうのを解消

してあげたいなと思うことの1つに、名称の変更というのではないか。例えば、指宿中学校とか指宿中央中学校とか。合併の計画を見ていたら、最後には南指宿中学校も一緒になるようなので、最初にもう名前も変更していただいたいと思う。

事務局） 1月、2月に行った計画（案）の説明会の中でも、同様の話があったが、令和4年に取ったアンケート結果を基に、令和5年11月にこの計画（案）を作った。

令和4年のアンケートでは、西指宿中学校区の保護者、地域の方を含め74%の方が再編を望んでいるという回答があった。再編したときに、どこの中学校と、いつ頃、どこの場所がいいかということについては、北指宿中学校と5年以内に、北指宿中学校の場所にとというのが一番多い結果であった。

北指宿中学校区のアンケート結果では、北指宿中学校は学校としての課題は多くないという感じであり、40%の方が再編については分からないという回答があった。再編したときに、どこの中学校と、いつ頃、どこの場所がいいかということについては、西指宿中学校と5年以内に、場所については、圧倒的に北指宿中学校の場所にとというアンケート結果が出ている。

このアンケート結果で、北指宿中学校の名称を変えるという提案をしたときに、再編の時期が遅れるのではないかと考えた。新しい学校をつくる場合、北指宿中学校、西指宿中学校の2校が閉校して、新しい中学校をつくるという形になる。今、短期的な計画として西指宿中学校と北指宿中学校を統合しようとしているが、30年後にはまた南指宿中学校と北指宿中学校を、旧指宿市の中学校として、1つの中学校を考えないといけない時期が、30年後にはくると考えており、ここに向けた対応として今、北指宿中学校のまま統合しようとする案を作った。

この案に対して、学校名を変えたほうがいい、校歌や校章も変えたほうがいいのではないかと、という説明会での意見はあった。アンケートの結果で、そういう意見が多ければ対応しようと考えていたが、アンケート結果では88%の方が、この案のままで統合してほしいということでしたので、今この形で計画を作った。

参加者） いじめの話について生徒というのは朝から夕方16時過ぎ頃までいるわけで、先生がほとんど見ていますよね。生徒同士の冗談でも、これはおかしいなと判断した場合、自ら先生が出て、そういう注意とかは今ではできないというか、どうなっているか。

事務局） 学校の中の話になってくるので、私たちができていますとはっきり言えないが、教育委員会としては学校の管理職、教職員に対して、そういう指導をしっかりと行っているところである。

いじめだけではなくて、多様性の問題であったり、例えば体は男の子だけど、心は女の子であったり、そういう子供たちへの対応の仕方や、いろいろなものを学校の中で教えているところであり、昔よりも言葉遣いは、子供たちも含め、ものすごく丁寧になっていると思っている。

参加者） 先ほども防災のことを話してくれましたが、岩本地区の防災に関しては、瀬崎地区も海に面しており、大きな地震等があったら津波がくれば15mで岩本地区は全滅します。それは瀬崎地区も一緒である。だから、ここは潰してはいけない。何年か前、地域みんなでここで訓練をしたことがある。

また、学校名の話があったように、指宿市の統合では名称は全部新しくなっている。西指宿中学校も池田中学校と令和泉中学校が統合して、西指宿中学校になった。多分、60年前くらいだった。今の山川小学校も昔の大成小学校である。これも学校名は変わっているのに、なぜ変えら

れないのか。元々、私はこの統合に反対する気持ちでいる。88%の賛成があったということだが、100%にした場合に12%は反対ということで、反対の人がいる。この12%の人は、あなたたちは守ってくれない。

さっき、いじめについての話があったが、地域の住民としてはそれが一番大事。中学校2年生から孫が関わるが、ちゃんと責任をもたないといけない。実際、前にあったことがある。今度、高校2年生になる子だが、他の中学校でいじめがあり学校に行けなくなったが、西指宿中学校に移り卒業して、今は立派に高校生になって頑張っているのを自分の目で見ています。お前たちは見てないだろう、そういうのを。だから、そういうのをもう一度検討してほしい。

事務局) アンケートの結果で88%と言ったが、ほかの、案に対して要望がある、反対という意見も、全部確認した。実際、この88%の方は、そのまま今のままで良いということで回答をもらっている。案に対して要望があるという方が4%、再編は良いけれど今の案には反対だという方が3%、地域住民、保護者も5%の方が統合自体に反対という意見があった。この反対の方の意見も全て確認をしたが、地域住民の方は寂しいという意見が多かった。保護者の方は、スクールバスでしっかり登校できるか心配だから反対だとか、やはり子供たちに対しての事が意見の中でも多く書いているところであった。

私たちも、統合が原因でいじめに遭うようなことは、絶対あってはいけないことだと考えており、そこに対しては私たちが責任をもって、しっかり対応していきたいと考えている。

<意見>

- ①新設するエレベーターを、ストレッチャーが入るような大きさのものにしたらどうか。
- ②西指宿中学校の跡地活用については、地域住民を入れて有効なものを策定してほしい。
(例：防災施設、オクラ等の園芸施設)
- ③子ども達に説明やアンケートをしてほしい。
- ④西指宿中学校から行く子ども達がいじめられないように、また心のケアができるようにしてほしい。

以上

「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画」中学校区説明会質疑等の概要

【北指宿中学校区】

○日時：令和6年4月24日（水） 19：00～19：25

○場所：北指宿中学校 ○参加者：4名

参加者）バスターミナルがどこに作られるかで、人の流れ、車の流れ、うちのゴミステーションが近かったりして、いろいろ考えないといけないことが出てくるのではないかとと思っている。今、どの辺に作る予定か。

事務局）具体的な設計はできていないが、体育館以外の全ての施設を改修する中で、武道館とプールは新しく建て直しをしようと考えている。今のプールと武道館の所を壊して、プールの所はできたら駐車場にして、武道館の正門から入った正面の所をバスターミナルにできたらと考えている。

参加者）プールと国道の間までに消火栓があったりとか、そういうのがあったため、どうなっているのかなと思ったところである。

<意見>

なし

以上

「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画」に係る
地区説明会（保護者）質疑等の概要

【指宿小学校区】

○日時：令和6年5月8日（水） 19：00～19：40

○場所：指宿校区公民館

○参加者：1名

参加者）統合はまだ決まっていないということだが、承認される方向ではあるということか。

事務局）議会からは、丁寧な説明を行い、しっかり住民の意見を聞くように言われている。この説明会等の状況をみて議会の承認を得て統合が正式に決定される。

参加者）私の家は北指宿中学校区なので、北指宿中学校区の方たちは賛成のほうだと思う。

やはり池田や今和泉は、不便になるわけですから、反対の意見が多いのかなという気がするが、そういう意見は特にはなかったか。

事務局）西指宿中学校は現在、50人くらいしか生徒がいらないため、その中で部活動ができないとか、子供のためには大きい学校に行きたいという理由から、北指宿中学校に行かせたい親の方が多い。西指宿中学校区のアンケートの結果では、14%の反対があった。反対の内容として、スクールバスでの通学が心配だとか、部活動にちゃんと参加できるようなスクールバスの運行ができるのかという、統合に反対というより、まだちょっと心配だという理由で、反対となっている。逆に84%の方からは統合を進めてほしいという回答をもらっている。

説明会でも、これはどうなるのか、スクールバスは何処を通るのですかという、具体的な中身を問う質問が多い。例えば、在学中に統合する子供たちを先に北指宿中学校に通学させられないのか、途中で行くより最初から北指宿中学校に行けたらというような要望が出ている。

参加者）私は中学校2年生の子供がいるが、統合が決まったときには、どのような影響があるか。

事務局）来年、工事が始まるため、子供さんが3年生のときに仮設校舎を建てて、校舎を1棟ずつ改修をしていく予定である。

まず初めに特別教室棟から改修をしていく。理科室や音楽室などが入っている特別教室を仮設で作り、授業が行えるようにし、その準備ができた段階で特別教室棟の工事を行う。

特別教室棟の改修が終わったら、職員室や普通の教室が入るような仮設をまた作って、その仮設校舎で授業が行えるようにし、本校舎の改修をしていこうと考えている。

参加者）仮設校舎は、どこに設置する予定か。

事務局）今の案では、本校舎のグラウンド側、昔体育館があった所を考えている。

参加者）スクールバスターミナルはやはり、正門付近になるのか。

事務局）学校とはこれから協議をしていくことになるが、現在のプールを壊して、プールがあった場所を駐車場にしたいと思っている。

プールは正門入って左の国道側、一番奥に作り、武道館は元々体育館があった場所に作り、校舎からすぐ行けるようにしたい。今の武道館を解体し、そこをバスターミナルとして作る予定である。

参加者）池田小学校と今和泉小学校も統合という話も出ているのか。

事務局）小学校の統合についてはない。中学校を統合していく中で、小学校も統合してほしいと保護者や地域の声があがってくれば、すぐに対応できるようにしたいと考えている。

参加者）山川地域は小学校が合併したが、中学校は1つということでまとめたかったのか。

事務局）実際は、当初、山川地域と開聞地域を全部一緒にしようと計画していたのだが、川尻小学校区では、地域の中で定住を盛り上げていこうという動きがあり、その中で学校を残してほしいという意見があったので、当初考えていた形での再編はできなかった。山川地域は児童が少ない小学校があるため、山川地域の小学校を1つに統合した。

参加者）スクールバスを利用している状況はどうか。不便だとか、そういう意見はあるか。

事務局）小学校は6歳の子供から利用するため、中学校のスクールバスの運行方法とは違うが、小学校ではバスの運転手が必ず乗車確認をして、誰がバスに乗ったとチェックをしている。それをしていることで、保護者も心配をしていない。

中学校に関しては、路線バス形式を計画している。指宿市内で言えば、指宿特別支援学校や鳳凰高校などように、バス停に停まって、そこで乗ってもらうという形を考えている。

参加者）西指宿中学校は道もいろいろ修繕とかされたばかりで、去年はトイレも改修されたばかりである。体育館もまだ良い体育館が残っている。体育館は何か利用する方法が決まっているのか。

事務局）学校跡地活用の話になってくるため、閉校が決まった後の話にはなるが、まず西指宿中学校区の地域の方々にどのように使う形が考えられるのか、まずは地域に問いかけることから始めたい。

参加者）北指宿中学校の校舎はすべて改修されるということだが、天井の扇風機は残されるのか。

事務局）天井扇風機は残さない予定。代わりに、全部の教室にエアコンを入れる。

参加者）天井扇風機が故障をしており、その都度取替をしていた、仕事柄その辺が気になった。

参加者）小中学校は一緒にならないのか。色々基準があるのか。

事務局）一体型の小中一貫校というのもできなくはない。一か所にまとめるとなると、ハードルはいっぱいあるが、中学校の先生が小学校に乗り入れて、早くから授業をできたりとか、メリットも大きい。

義務教育学校というかたちであり、9年生の学校になっている。そういう学校では前期、中期、後期という形である。

参加者）同じ敷地内に、小学校部と中学校部があるということか。

事務局）学校に入ったら、右が中学校の建物、左が小学校の建物というような学校の造りが多い。

参加者）校庭は一緒か。

事務局）児童・生徒数が多い所は、校庭や体育館が2つある所もある。旧指宿市の小中学校で作るとしたら、けっこう大きなものを作らないといけない。

参加者）それをどこの場所に作るかという問題も出てくる。

事務局) どの場所に作るかというのが一番揉める。そういうのを考えていると統合できるまで10年くらいかかるので、まずは今現在子供が少なくなっている西指宿中を救いたいということである。

以上

《意見なし》

**「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画」に係る
地区説明会（保護者）質疑等の概要**

【今和泉小学校区】

○日時：令和6年5月10日（金） 19：00～20：00

○場所：今和泉校区公民館 ○参加者：3名

参加者） 来年4月に西指宿中学校に入学する子供がおり、クラスで話を聞いたところ、今のところ大体の子供が北指宿中学校に行きたいという状況である。受験生の年に統合するのは心配であり、子供たちのことを考えたら、それはちょっとそれはあんまりではないかという声がすごくある。西指宿中学校に今和泉小学校から行く子供が3人とか、最悪1人となった場合、大丈夫なのか。

事務局） 私たちもそこを心配し、学校教育課と検討はしている。今の6年生が9人いる中で、5人くらいは北指宿中学校に行きたいと話をしているということを知っていた。西指宿中学校に何人かは残っているが、生徒は少なくなってくると思う。特に来年度は今和泉小学校が9人、池田小学校が4人で、13人しかいない。そのため、夏頃に1回アンケートを取る予定である。どれくらいの方が北指宿中学校を希望するのか、西指宿中学校を希望するのかを把握した上で、西指宿中学校の対応も考えていきたいと考えている。西指宿中学校の来年4月の入学生が減ってくると、今の1年生が、3年生で卒業するときに寂しいかなと思うところではあります。ただ、この受験を控えている子供たちが北指宿中学校に行けないというのも心苦しい。部活動で行きたい子供とか、最初から北指宿中学校に行きたいという子供もいたので、そこも含めて夏くらいにアンケートを取り、その後、詳しい話をしていきたいと考えている。

参加者） 今まで北指宿中学校を希望する子供は、部活等の何か理由がないと行けなかったが、その理由がなくても行けるようになるのか。

事務局） 今の5年生、6年生の2学年に限っては、学校統合を理由に北指宿中学校に行けるように、検討しており、PTA総会のときに配ったQ&Aの資料に掲載している。今の西指宿中学校にいる生徒の兄弟が小学校5年生、6年生にいたとなった場合、その5年生、6年生の子供は北指宿中学校に行けるが、西指宿中学校にいる今の中学校1年生は、特別な理由がない限り、そのまま西指宿中学校に残るという形になると考えている。そうすると、兄弟のいる保護者の方は2校のPTAを抱えることになり、ものすごく大変にはなると思うが、今の西指宿中学校の1年生は統合を理由に移すことはできないと考えるため、そこが難しい。

参加者） アンケートを取って、北指宿中学校に行く子供がほとんどだから、最初は西指宿中学校と言っていたけれど、やっぱり北指宿中学校に行きたいという変更も可能ということか。

事務局） あくまでもアンケートなので、実際、最初の就学通知は西指宿中学校で届く。西指宿中学校で就学通知がきた後に、校区外通学の申請で、北指宿中学校に行きたいと申請してもらう形になる予定である。今の5年生、6年生に対しては、統合するときに中学校在学中に統合するから、北指宿中学校に行きたいという理由で校区外通学を認めるようにしたいと考えている。

参加者） うちが5年生で、兄が中学校1年なので、ちょうど3年と1年という年にあたるのだが、

西指宿中学校の今の1年生が卒業するとき、すごく少ないということになる。そこも今の1年生の保護者からすると寂しい。体育祭とか人数が少ない中で開催されるのかとか。うちは兄弟なので、PTAが大変だったりいろいろあるので、西指宿中学校に行つてねとは言っているが、部活動も今の1年生が2年、3年に上がったときから合同になるのか、それとも今の1年生は西指宿中学校で部活動をしていて、来年、今の6年生が北指宿中学校に行つたときに合同で部活をするようになるのか、その辺はどうなか。

事務局) 合同部活動について、西指宿中学校では野球部、卓球部、女子バレー部、音楽同好会と4つあり、野球部も単独チームでできており、統合が決まったとしても、今の1年生は単独チームで今年度は行う。来年度、人が少なくなって、単独でチームができなくなった場合に、北指宿中学校と合同で行いたいということになれば、北指宿中学校と一緒にする形にする。合同部活動というのは、北指宿中学校ではない学校を選ぶこともできるので、西指宿中学校の野球部とかが何処の学校としたいかというのを保護者の方、子供たち、学校の先生たちも一緒に話をし、北指宿中学校と一緒にするから一緒にしたいと決まれば、すぐ対応できるようにしたいと思っている。

参加者) 例えば、今から西指宿中学校に入る子供たちが、北指宿中学校に行つたときに馴染めるような環境をつくってもらえるのか。合同の授業や交流とか。

事務局) 今の5、6年生の子供たちは、来年中学校1年生になったら、北指宿中学校と西指宿中学校の交流学习というのを始める予定である。小学校については、今は西指宿中学校と池田小学校、今和泉小学校の3校で交流学习をしているが、これが小学校5校と中学校2校、7校での交流学习を考えている。小学校5校で交流をしていく中で、最終的には1校の中学校に行く形になるため、そこが仲良くなれる形をどんどんつくっていきたいと考えている。

参加者) 北指宿中学校に行く小学校が5校あるということか。

事務局) 今和泉小学校、池田小学校、指宿小学校、魚見小学校の全部の児童と、柳田小学校の半分程度の児童である。

参加者) それは1年生など低学年の頃から、5校全部で交流授業をするのか。

事務局) 交流学习を始めるのが5年生からなので、5、6年の2年間で全体を回るのが難しいとなれば、3、4年生頃から始めていく形になると考えている。

参加者) 先ほどの話で、就学通知がきてから手続きをしてもらうという話については、それは教育委員会に行って手続きをするのか。どこに行つて手続きをすればいいのか。

事務局) 教育委員会に学校教育課という所があり、そこから就学通知が来て、北指宿中学校に行きたい方には、こういう形でできますよというお知らせと一緒に入れようと考えている。その中に手続きの様式を入れ、提出してもらう形にしたい。

参加者) 最初から北指宿中学校を希望するとなつたら、通学方法は基本、送り迎えになる。自転車で行くというのは自己責任になるか。

事務局) 例えば、今和泉校区で5人行きますとなつたとき、5人の親で話し合つて交代で送り迎えできるかと聞かれたら、駄目ですという返事になる。もし、通学の途中で事故があつたりした場合、誰が責任を取るのかというのが出てくるので、基本は必ず子供さんの保護者の方に毎日、送迎をしてもらうというのが条件になってくる。

参加者) 北指宿中学校に校区外通学していた子供が3年生になり、統合したらスクールバスに乗れるのか。

事務局) そうである。3年生のときにスクールバスが開始されるが、そのときに校区外通学で北指宿中学校に2年生まで行っていたとしてもスクールバスで行くことができる。2年生のときに西指宿中学校の子供たちは、3学期頃に通学訓練という形で、バスで北指宿中学校に行く練習を予定しているが。そのときには、北指宿中に通学をしている子供たちも、スクールバスを使っ
ての通学の練習には参加できるようにしたい。

参加者) 子供にアンケートをすとか、そういうのはないか。

事務局) 学校を統合することに対して、子供たちにどうですか、統合したほうがいいですかと聞くと、統合したくないと思っている子供がいるときに、したくないと言ったのに、勝手にみんなが決めたと思う子供がいると思って、そこは聞かないようにしている。今年の1月から2月にかけて、今の北指宿中学校と西指宿中学校にいる子供たちにアンケートを取った。アンケートでは統合するとしたら心配すること、今の学校で変えてほしいことなどを聞いている。例えば、西指宿中学校の子供たちに今の西指宿中学校の好きな場所は何処ですかと聞いたら、図書室や自分の教室、トイレ、場所はないけれど何処にいるかより誰といるか、などありました。好きではない場所も聞きましたが、プール、武道館、技術室とか。寒かったり、汚かったりという場所が挙がってきていました。満足できていないこととしては、校則が厳しいとか、そういうのも出てきたので、学校統合するときには、校則についても学校と話をした方が良いのではないかと考えている。北指宿中学校も同じように校則が厳しい、髪型に厳しいとかいろいろあったので、校則の調整はしないといけないと考える。相談しやすい環境づくりの参考にするため、心配事や悩み事があるときに相談できる人はいますかというアンケートを取った。相談しやすい状況について、休み時間に、教室で、友達に相談しやすいという回答が一番多かったので、今度北指宿中学校の改修をするときに、生徒が相談できるスペースを設けるとか、生徒会で相談窓口をつくとか、そういうのを提案しようと考えている。気になっているのが、誰にも相談できないという子供が12.8%の6人おり、本当に助けが必要な子供は、この6人の中にいると考えている。この子供たちの為に、例えば今はタブレットを1人1台持っているのだから、そのタブレットからSOSを発信できるような仕組み等を検討している。

今の5、6年生にもアンケートを取る予定であるが、こういう学校があったらいいなというようなアンケートを取ろうかと考えている。

参加者) 親は説明を聞いたりしているけれど、子供はどれくらいわかっているのだろうか。

事務局) まだあまり分かっていないと思われる。今の4年生以下は統合が決まっていて、もう行くだけだと考えている保護者も多くなっていると考えている。

参加者) 中学校3年生で統合となった時に、小規模校の西指宿中学校から行って急に大規模の北指宿中学校に馴染めるのかなというのが一番心配しているところである。1年生の時から北指宿中学校に行った友達との関係も変わってしまっていると思う。

事務局) そのような事も考えられるので、中学校同士での交流会の時は、西指宿中学校から北指宿中学校に行く回数を多くするように考えている。行事を一緒にするのはどうだろうかと思

ている。

参加者) 子供に聞いてみると「選べるというのが一番苦痛。西指宿中学校に行かないといけないと決まっているのであれば西指宿中学校に行くのに。」と言っている。周りの友達が「うちは北指宿中学校に行くよ」と言っているので不安になっている。統合するまでは西指宿中学校、と決めてくれば親も子供も納得する。

事務局) ２年間保護者が送り迎えをする必要があり、授業も仮設校舎で行われるため北指宿中学校に行くのも大変だと思う。しかし、少しでも早く北中に行きたいという意見があり、今回の統合を決定してきた経緯があり、統合が決まっているのに、北指宿中学校に行くことはできないとは言えないと考えている。

参加者) 北指宿中学校に行ってから、やっぱり学校に合わなかったということで西指宿中学校に変わることはできるのか。

事務局) 統合を理由に北指宿中学校に行っているためできない。西指宿中学校に行った子供が、１年生から２年生に上がる時に北指宿中学校に行くということができる。

参加者) 西指宿中学校と北指宿中学校の行事を被らないようにすることはできるのか。

事務局) 基本的にできないと考えている。

参加者) 例えば体育祭が同じ日であれば親はどちらか一方しか観れないということか。

事務局) そうである。学校行事は学校が決めるが、体育祭や修学旅行など基本的に同じ時期になってくる。ある程度の調整はするかもしれないが、難しいと考える。

参加者) 統合したときには自転車通学というのは考えていないか。

事務局) 自転車で安全に通学できるルートがないため考えていない。今和泉から海沿いを通して行くルートは雨風の時に一番危ない。また池田からのルートには外灯がない。

参加者) バスの停留所は道の駅だけか。

事務局) そうではない。分かりやすいために道の駅と言っているが、その時の子供の住んでいる場所の状況によって考えていく。特別支援学校などのようにバス停方式で乗降してもらう予定である。

参加者) 今皆道の駅に集合してそこからだと思っていた。

参加者) 池田の人たちの意見はどうか。

事務局) 池田方面の保護者の方はもともと少人数学校が良いという方が多い。１年生から北指宿中学校に行くにしろ中浜からだとも１２～１３Ｋｍ距離があるので毎日の送迎は大変だと思う。

参加者) 西指宿中学校と北指宿中学校に子供が分かれた場合、ＰＴＡの日程くらい調整できないだろうか。

事務局) ２年間だけなので、ある程度対応ができるかもしれない。

参加者) 分からないことがあったら電話で問合せをしてもよいか。

事務局) 問合せしてもらって構わない。担当者が席を外していたり、夜間であつたりすれば話がでないこともあるので、要望フォームも活用してもらっても構わない。

《意見》

- ・ 2つの中学校の学校行事やPTA 行事を重ねないようにしてほしい。

「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画」に係る
地区説明会（保護者）質疑等の概要

【池田小学校区】

○日時：令和6年5月13日（月） 19：00～：19:40

○場所：池田校区公民館

○参加者：9名

参加者）レイアウトについて、国道側向かって左側にプールは造られるということだったが、生徒の出入り口が横断歩道と一般車が入る入口が一緒であり、それについては今後、駐車場が変わったときに分離する等するのか。子供が多い時間帯は危ないと常々思っている。再編により駐車場の位置が変わることなので、ぜひそのあたりも交通事情等を考慮して、考えていただきたい。

事務局）こちらが提案している案の中では、今の正門の場所を少し大きくして、スクールバスが入れるような形にし、左側にプールを造る。現在は正門を入れて正面に武道場があるが、老朽化が進んでいるので、取り壊そうと考えている。武道場は、正門から入ったら一番奥に建替えをして、正面玄関を中心とした所にバスターミナルを造っていく。なるべく子供たちが雨に濡れなくて、校舎に入って行けるような場所にバスターミナルを造りたいと考えている。駐車場については、今のプールがある場所にしようと考えている。学校の先生たちの車等と子供たちがなるべく干渉しないように、考えていきたい。

以上

《意見》

- ・ 正門から出入りする子供たちが危なくないような動線を考えて欲しい。

「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画」に係る
地区説明会（保護者）質疑等の概要

【柳田小学校区】

○日時：令和6年5月15日（水） 19：00～：19:30

○場所：指宿市役所北側別館 ○参加者：3名

参加者）部活の地域移行は、今年から本格的に始まるのか。

事務局）今年から本格的に始まるということではなくて、協議会をつくり、その中で推進しようという会議が、3月に1回あったところである。

以上

《意見なし》

「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画」に係る
地区説明会（住民）質疑等の概要

【指宿小学校区】

○日時：令和6年5月17日（金） 19：00～19：40

○場所：指宿校区公民館

○参加者：2名

参加者）北指宿中学校の学校名は変わらないのか。

事務局）西指宿中学校を閉校し、北指宿中学校に統合するような計画としているので、学校名、校歌、校章、制服、体操服、ジャージ及び校訓等は全て北指宿中学校のものを使っていきたいと考えている。ただし、教育課程や行事については、それぞれの学校で行ってきたことなどに配慮して決めていきたい。

以上

《意見なし》

「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画」に係る
地区説明会（住民）質疑等の概要

【今和泉小学校区】

○日時：令和6年5月21日（火） 19:00～20:20

○場所：今和泉校区公民館 ○参加者：9名

参加者）6月議会に提案して、議員からまだ早い等の意見が出て、承認されない場合はどうなるのか。

事務局）議案として出した場合には、議会の中の委員会で内容の詳細について、議員の皆さんから質問を受けるかたちになる。例えば説明会の開催回数や、地域住民や保護者の意見についての質問があれば、それらに全部答えることになる。委員会での質疑を経た上で議会で承認されなかった場合は、委員会や議会での議員の皆さんからの意見や指摘を受けた内容に対し、教育委員会が対応を行い、再度、9月の議会へ提案することとなる。例えば、保護者や地域の皆さんに説明が足りないのではと言われれば、もう一回説明会をしていくことになる。もし、9月議会でも承認がされない場合、令和9年4月の統合は見直さないといけないと考えている。

参加者）基本的に統合という形になれば、指宿教育行政の中で教育理念というものがきちんとあると思う。今回の説明の中で教育理念、教育目標ということにはほとんど触れられておらず、疑問を持った。

現状に対して教育理念、教育目標なりはどうなっているのか。統合に際して基本的なことになると教育理念と教育目標に対する現状であると思う。教育目標を達成するのに、例えば学力、運動能力というものに、北指宿中学校と比べて、西指宿中学校が教育目標を達成できなくなっている。統合したときに、それらの能力を対比されて、いじめの原因になるのではないかということも気になっている。

統合したら先生、専門の先生も増えるし良い教育ができるし、クラブ活動も人数が揃うと、良いクラブ活動ができるであろう。確かに西指宿中学校はバスケットもないので、バスケットをしたいから北指宿中学校に行きたいという話も聞いた。やりたい部活ができないということは、1つの教育目標を達成できないということではないか。

教育目標がどうも不十分で、目標がないから戦略もよく分からない。交流学习や合同部活動の実施という部分も具体的なことが分からなかった。

西指宿中学校は劣っているのではないかと、生徒の人権が無視されるような統合になってはいけない。

事務局）西指宿中学校が、北指宿中学校に比べて劣っているということはないが、今回出している学校統合基本計画は、西指宿中学校と北指宿中学校の統合について、具体的な学校統合の内容の提案だけであり、中学校統合の考え方などについては、令和3年9月に策定した第2次指宿市望ましい学校づくり基本方針の中で詳しく掲載している。この基本方針は、令和元年に、指宿市学校づくり調整会議を開催し、それぞれ小中学校の学校規模について協議した結果、中学校を統合してほしいという声が多くあったので、中学校の再編について検討していこうということ

で策定されたものである。

現在、西指宿中学校が50人くらいしか生徒がいなくて学習環境の違いというのは出てくると考えている。例えば、西指宿中学校は部活動が4つしかなかったり、教職員の数が少ないため、5教科の専門の先生はいるが、技術や音楽等の専門の先生がいなくてという状況となり、英語の先生が家庭科を教えたり、数学の先生が技術を教えたりと、1人の先生が複数の教科を教えることが多くなってきている。そのような環境は先生にとって負担であったり、生徒にとっても専門の先生に教えてもらえないという学習環境であるので、この方針を作ったときに「中学校の適正規模化を図りましょう」ということで、望ましい学校づくり基本方針の策定を行った。

基本方針の中で、理念などについて掲載している部分を抜粋すると「市内全ての中学校において、学校規模の小規模化が進んでいます。中でも、西指宿中学校は平成21年度から、開聞中学校は令和元年度から3学年とも単学級となっております。3学年とも単学級の場合は、部活動や合唱・合奏などの集団活動における多様性等が制限されることや、一般的に教職員数が少ないため教科担任による学習指導が十分にできにくい教科があるなど、生徒にとって良好な学習環境とはいえない状況となりますので、早期に再編を行い、学習環境の改善を図る必要があると考えます。しかしながら、現時点の生徒数で、長期的な将来ビジョンに掲げる、市内で2校若しくは1校に集約すると過大な規模の学校となるため、再編の協議に相当な期間が必要になります。このようなことから、西指宿中学校と北指宿中学校を、開聞中学校と山川中学校を、それぞれ既存校1校に集約することを目指していきます。」と方針を定めている。

この基本方針については、コロナウイルス感染症拡大防止の時期であったため、説明会が開催できず、広報紙やチラシ配付、動画などで周知を図ったが、なかなか周知が届かなかったのではないかと考えている。

この基本方針を基に、令和4年度に市内の全中学校区の保護者、地域の方にアンケートを取った。そのアンケートで、西指宿中学校と開聞中学校は、7割以上の方が統合したいという回答であった。また、西指宿中学校は北指宿中学校に行っても良いという回答が多く、開聞中学校は山川中学校と統合したいが、場所は開聞中学校がいい、新しい場所に学校をつくってほしいという意見が多かった。そのため、中学校再編の第1弾として、まずは、西指宿中学校を北指宿中学校に統合するというかたちを考え、できるだけ具体的な案を示してもらいたいという意見が多かったことから、今回のような計画になったところである。

参加者） この基本方針というのは、市議会や一般行政と共有されているのか。

事務局） 議会にも、この基本方針が出来上がった令和3年9月頃に、議員の皆さんに情報提供している。

参加者） 一般住民があまり知らなかったということか。

事務局） コロナウイルス感染症拡大防止の時期と重なり、説明会がなかなかできなかった。小規模な単位なら開催可能と考え、皆さんにお知らせをしたいと思います「出前説明会を開催します」というチラシを配付し、説明を聞きたいという方は呼んでいただければ、すぐ行きますという形にしていたが、要望はこなかった。

参加者） 将来的には合併して、中学校が一つになる可能性は高いということか。

事務局） そうである。今回はその第1弾である。

参加者） 一つの中学校になる段階で、制服や学校名、校歌などが整理されていくということか。

事務局）この計画（案）を策定するときに、西指宿中学校と北指宿中学校を統合する場合に、学校名、学校位置、校歌、校章、制服をどうするかなど、いろいろなパターンを考えた。令和２年に山川の小学校を統合したが、統合するまでに整理しておかないといけない事がいろいろとたくさん出てきた。今の状態のままであれば、西指宿中学校の生徒数がどんどん減ってきているので、「なるべく早く、二つの学校が一緒になるかたちはこのような方法だと思いますが、どうですか？」というような計画案の提案をして、アンケートを取った結果が88%だったということである。計画案を出したときに、案に対して反対が多ければ、もう一回計画を作り直す予定だったが、「このままで良い」という回答が多かったので、今この計画で進めている形である。

参加者）交流学习や合同部活動は具体的にはどのような事をするのか。

事務局）合同部活動とは、北指宿中学校にある部活と、西指宿中学校にある部活の中で同じ部活があったら合同でできるという決まりがある。しかし西指宿中学校として、まだ単独で部活動をしていきたいとなった場合は、それを尊重しようと考えている。なお、西指宿中学校が北指宿中学校ではなく、他の学校と合同でしたいと言ったときにも、それも尊重するつもりである。

合同部活動については、学校、部活動をしている子供たち、保護者の考え方を聞いた上で、北指宿中学校と合同で行いたいと言ったときには、すぐにできるようにしたいと思っている。

交流学习については、現在は、中学校同士の交流学习は行っていないが、統合が決まったら、西指宿中学校と北指宿中学校の交流学习を始めたいと考えている。交流学习の目的としては、統合したときに仲良く学校生活が送れるように、例えば体育で一緒にスポーツをするとか、西指宿中学校でなかなかできない活動を、北指宿中学校で行い、その中で子供たちに仲良くなっていってもらいたいと考えている。グループ活動でできるような授業を中心に、交流学习を１学期に１回は行いたいと検討しているところである。

参加者）６年生は北指宿中学校に在籍するのが１年間である。交流学习会で、運動の苦手な子がいると、いじめの対象になるのではないか。そのあたりの対策はどのように考えているのか。

事務局）いじめの問題に対しては、指宿市としても一番心配しているところであり、対応が必要だと考えている。２月に生徒に行ったアンケートの回答も考慮しながら、心配事があったときの対応や、いじめなどに気付けるような仕組みなども新しく作っていききたいと思っている。子供たちは１人１台タブレットを持っているので、そのタブレットからＳＯＳを発信できるような仕組みを取り入れたりするなどを考えている。

参加者）その仕組みについては、やりながらということか。

事務局）個別の対応が多くなると思うので、子供たちのＳＯＳを広く受け止められる環境、また、発信しやすい環境を、できるだけたくさん作っていききたいと考えている。

参加者）統合は避けられないことだと思うが、学校名と校歌については今から決まるのか。

事務局）基本計画に基づいて、６月の議会に提案する予定であり、学校名などは北指宿中学校のままで、西指宿中学校はなくなるという形になる。

参加者）私は西指宿中の第１期生である。そのときに今和泉中学校と池田中学校が一緒になったのだが、そのときは今和泉中学校のほうに倍くらい生徒がいた。しかし、西指宿中学校という学校名に変わって、新しい学校になったため、当時は合併に違和感がなかったのを覚えている。今回は、西指宿中学校の生徒は学校名もなくなる、西指宿中学校の校舎からも出ていかなければならないということで、非常にマイナスな面が多い。学校は吸収合併というのはなく、対等合併と

いうのを聞いたので、ぜひ西指宿中学校のことを考慮してほしい。現在の北指宿中学校がある所は、昔は指宿中学校であった。現在の北指宿中学校は指宿中学校にしたらどうか。

校歌の件について、西指宿中学校の校歌は非常にすばらしい。すばらしい校歌なので残せないのだからと思う。西指宿中学校の校歌のことを調べてみたら、作詞が椋鳩十だった。しかし、北指宿中学校も椋鳩十である。西指宿中学校の校歌には、「西指宿中学校」は入っていないが、北指宿中学校には学校名が入っている。西指宿中学校の校歌には天ヶ平という地名が入っており、北指宿中学校は月見ヶ丘というのが入っているのので、天ヶ平を月見ヶ丘にすれば、西指宿中学校の校歌でいいのではないかと、そういうことも考えた。西指宿中学校の生徒は、全てが北指宿中学校のものに変わるので、学校名や校歌には配慮してほしい。

事務局） 指宿市の中学校の中で一番古い歴史があるのが北指宿中学校だった。北指宿中学校が最初に出来て、南指宿中学校に分かれたり、その後に西指宿中学校が出来たりとしている。北指宿中学校区の人たちも北指宿中学校という名前を残してほしいという声があった。学校名については指宿中学校や指宿中央中学校など、新しい名前も検討したが、基本方針の中では、指宿市の中で中学校を最終的にはまとめようという長期的な目標があり、そこで指宿中学校という名称を使いたいと考えている。先に、今回の統合で指宿中学校という名称を使ってしまった場合、新しく指宿中学校の歴史が始まるので、今度は南指宿中学校と統合しようとしたときに、南指宿中学校が指宿中学校に統合されるという話が出てきてしまうと考えている。最終的な目標として、30年後に生徒数が市内で600人になった頃、指宿市内で1つの中学校とするか、旧市町村の枠を超えて統合するのは難しいとなった場合、旧指宿市の枠組みで1つの中学校というのを作っていくことになると思うので、指宿中学校の名前を今のタイミングで使いづらいと考えた。

参加者） 校歌についてはどうか。少しでも西指宿中学校の跡を残してほしい。

事務局） 校歌は今の北指宿中学校のを使うように考えており、今のところ変更の予定等はない。西指宿中学校の卒業生や、1、2期生の分校時代からの皆さんは思い入れが強いとは思っている。

現在の小学校5、6年生の保護者の方々からは、在学中に中学校統合する子供たちの心配をする声が多く、その不安へはしっかり対応していきたいと思っている。少人数の学校から人数の多い学校に行くことで友人関係などについての心配ごとについて、スクールバスでの通学についての意見要望は多くいただいているが、学校名、校歌、制服等に関しては、保護者からの意見はほとんどない。

参加者） 学校の名前のことだが、先々に指宿中学校にしたいということで、今のところは西指宿中学校の名前はなくなるということであるが、西指宿中学校と北指宿中学校が合併しても、名前が変わるならいいという意見もある。今回の説明会の内容を地域の人に知らせるような文書を作してほしい。

また、現在西指宿中学校から北指宿中学校のほうに、バスケットボール部で3人行っていて、部活ではうまくいっていても、クラスで西指宿中学校から来たということで、いじめとかそういうのがないのか心配。

事務局） 6月1日号の中学校再編だよりの中で、今日の質問、回答も含めて地域の皆さんにお配りしようと思っている。保護者の方には既に西指宿中学校・北指宿中学校統合に関するQ & A集をPTA総会で配っている。保護者の方は、前向きな反応が多く、統合したあと具体的にどうなるのかという質問が多かった。教室は足りるのかとか、1つの中学校にしたらどうですかなど

である。

学校を統合するのであれば、今の5、6年生は北指宿中学校に通学できないのかという要望があり、協議をしているところである。中学校を統合するので、もし今和泉小学校、池田小学校から、西指宿中学校ではなく、北指宿中学校に行きたいという場合、認められるようにできないか協議している。

また、北指宿中学校への通学を認めた場合、西指宿中学校の生徒数が少なくなる可能性があり、西指宿中学校の子供たちのケアをどうするかも併せて検討していて、2学期くらいには具体的なかたちを示したいと思っている。先に北指宿中学校に行った子も、西指宿中学校に残った子も、統合したときには、部活動や学習が同じようにできるよう、この2年間で仕組みをしっかりと作りたいということを私たちも考えている。

北指宿中学校では工事をするので、行事などをなかなか今までどおりできないかもしれないが、西指宿中学校と北指宿中学校の交流学习を1学期に1回、各学年、各学級でできるような形をとりたいと思っている。

参加者） 交流学习について、西指宿中学校と北指宿中学校で合同の運動会とかはないのか。

事務局） 統合が決まってからでないと具体的な話はできない。決まった場合、北指宿中学校が工事をしていて、もし、いつものような時期に行事ができないとなったとき、西指宿中学校と統合するから、西指宿中学校の運動場で運動会をしたらどうかというような話が出る場合も考えられる。その時は学校同士で話をして、合同で運動会をすることは可能だと考えている。

なおクラスマッチなどは、できれば一緒にしたいと考えている。また、西指宿中学校の子供たちが少なくなった場合、修学旅行でバスを利用したとき1人の負担が多くなるので、一緒にしようということも出てくると考えている。

参加者） 文化祭はどうか。

事務局） 西指宿中学校の文化祭では、郷土芸能の発表やリコーダー合奏の発表など、すごくしっかりしているので、西指宿中学校が北指宿中学校と合同で文化祭をしたいと要望があれば、検討していくものになると考えている。

参加者） 今までの説明会の中で、学校名も校歌、校章、制服も西指宿中学校のものはなくなることについて、保護者からは何も意見はなかったのか。

事務局） 北指宿中学校の制服がブレザーに変わっているが、ブレザーのほうが良いという保護者からの意見があった。学校名や校歌、校章については、質問された記憶がない。アンケートの中で、子供に話を聞いたら、お爺ちゃん、お婆ちゃん、お父さん、お母さんの卒業した学校に行けなくなるのは寂しいけれど、北指宿中学校に行って頑張りたいと、子供が言っているという自由意見はあった。

参加者） 校歌ぐらいいは残してほしい。校歌に北指宿中学校の名前はあるが、西指宿中学校の名前がなくなること、西指宿中学校の子たちは劣等感などもたないだろうか。

事務局） そのような事がないように、なるべく早くから交流学习をしたりしたい。北指宿中学校の子たちにも、西指宿中学校の子たちと一緒にすることをしっかり説明をしたいと思う。子供たちも、西指宿中学校のままだいいという子もいると思うが、そういう子たちへの対応が大事だと考えている。できるだけ子供たちの意見を聞けるアンケートを取るなど、統合前も後も状況確

認ができる形はずっととりたいと思っている。

参加者）西指宿中学校の子たちは、小規模ということもあり、地域の人たちともよく挨拶をするが、北指宿中学校の子たちはあんまりそういうのがない。私はUターンで帰ってきた時に、西指宿中学校の子たちの少なさに、社会に出たときの競争心とか、そういうのは大丈夫なのかと思い、校長先生と話をした。校長先生曰く、西指宿中学校の生徒はよく挨拶をして、お互いに解け合い、役割分担をきちんと決めている。役割分担を担っていかないとうまくいかないので、そういうのが伝統になっていると。そういう良い面が少人数であることであったのが、北指宿中学校に行くことでなくならないか。西指宿中学校の強味があるように、北指宿中学校の良い所もあると思うが、そういう地ならしというのは、学校だけではなく教育委員会も一番大きな仕事なのではないかと思う。お互いの良い所を集めて、指宿の新しい中学校の伝統にする取組をしてほしい。

事務局）教育課程については、統合する西指宿中学校をしっかりと配慮しましょうというのを統合基本計画には明記している。計画では制服などは北指宿中学校のものだが、教育課程、行事等に関しては、西指宿中学校で活動してきた行事等に配慮して決定するようにしている。例えば、西指宿中学校の伝統としてあるのがリコーダー部なので、そういうものは北指宿中学校でも残していけるようにしたい。教育課程の中でも、西指宿中学校で行っていた行事を継続して北指宿中学校でできるようにとか、教育課程と行事はしっかり取り込んでいこうと考えている。

参加者）北指宿中学校の生徒は現在何人いるのか。

事務局）300人くらいである。

参加者）生徒数から考えて、西指宿中学校は吸収されて消滅するというのも分かる。基本的には、学校の統合というのは対等なので、そのへんの配慮をお願いしたい。

事務局）この計画案を出したときにこのような意見が多くあれば、すぐに計画案の見直しをして、令和9年4月というのを撤回し、準備ができる期間を取ろうと思っていたが、アンケートの結果で88%が計画案のとおりで良いという回答だった。それが北指宿中校区だけではなく、西指宿中校区も80%以上が良いという回答であったので、これを覆すのは難しいところである。保護者の方たちは、学校名等が変わることより、自分の子供たちの環境のことが一番になっていると考える。

参加者）バス通学になると、新西方では通学する子供たちの姿を見ることもなくなる。

事務局）現在考えているルートでは、新西方方面は池田からのルートでバスが行くことになると考えている。子供たちが待てる広い場所にバス停を何箇所か作って、そこで送迎していく形になると考えている。そうなるとバス停から家の間だけでしか、子供たちの姿を見ることはなくなるとかなと思っている。今和泉小学校区、池田小学校区という小学校区単位として見たとき、今はどちらの小学校も小規模校となってきた。各学年1学級、池田小学校は複式学級もある状態となっている。子供たちの挨拶をする習慣などは、小学校の頃からつくられる地域性もあると思っているので、中学生になったからといって挨拶をしなくなるという事はないと考えるが、そこは地域の課題にはなってくるかもしれない。違う課にはなるが、伝統芸能の継承などの中で、子供たちが参加しやすい状況をつくれるように考えていきたい。

参加者） 指宿市学校跡地利活用等基本方針については、まだ全く案は出ていないのか。

事務局） 学校跡地利活用等基本方針は、山川地域の小学校を統合するときに新しく作った基本方針になるが、議会で学校統合が承認された後、学校跡地利活用等基本方針について、地域の皆さんに、こういう基本方針で今後進めますという説明がある。説明の中で、地域で学校跡地を使う計画がありますかと、まず地域に投げかけをする。今和泉校区と池田校区の中で、跡地を地域として使いたいというのがあれば最優先になる。その次に、地域では使う計画はないと決まった場合、市のほうで市の施設として活用することはないかを考えていく。市としても具体的な活用案がなかったら、民間に跡地の活用として提案してもらうといういくつかたちとなる。統合が決まれば、担当部署が説明を行う。西指宿中学校で説明会があったときに、跡地に対する要望というのが3件くらいあったので、その要望内容を担当課にはつないでいるので統合が決まり次第すぐに動き出すと思われる。

以上

《意見》

- ・ 校名、校歌等を新しいものにするか、西指宿中学校のものを残してほしい。

「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画」に係る
地区説明会（住民）質疑等の概要

【池田小学校区】

○日時：令和6年5月22日（水） 19：00～19：40

○場所：池田校区公民館

○参加者：4名

参加者）PTAで説明したときの池田の意見はどうだったか。小学校全部を回ったのか。

事務局）関係する全ての小中学校のPTA総会で説明をしたが、そのときはアンケートや説明会で出たQ&A集の資料を自宅でもた見てもらうよう伝えて配付した。

また、先週はここで保護者説明会を行った。分からないことや、質問がある方は来てくださるとPTA総会で伝えており、9名の参加があった。池田の保護者としては特に反対という事はなく、施設はどうなるのか、どのようにバスで行くのか、具体的に子供たちは大丈夫なのかなどという質問が多かった。

参加者）保護者の方たちがそのような意見であれば、一般が反対する理由はない。

事務局）保護者の方は子供たちのことを思って、早く統合してほしいという意見がけっこう多いので、私たちもそれにしっかり対応したいと思っている。

参加者）議会でどうなるかは分からないが、基本計画の中身は統合するということになっているでしょう。それを反対するような質問はあるのか。

事務局）今のところ、どこの説明会でもない。今和泉小学校区の方で、私は反対だという方が1人いたが、そのほかに反対の意見はなかった。

参加者）西指宿中学校区の方たちが北指宿中学校に行くので、西指宿中学校区の保護者の方々の考えが優先される。子供たちが少ないだけではなく、学びの場は広く捉えたほうがいいという保護者の考えがあると思うので、我々住民としては仕方のないことと思っている。

地域住民の関心としては、西指宿中学校が統合した場合、学校跡地はどうなるのか。山川地域は入札をしたが、利永1校は残っている。なぜなのか、負担金が多いのか、入札に参加したものはいたのか。

事務局）山川地域の小学校跡地は貸出しをしており、5年契約で貸付料は無料。旧山川小学校はカマタ農園さんが工場をつくった、旧徳光小学校は今宮さんがクラフトビールの醸造所、また中古パソコンなどを売る会社が、パソコン教室をする集学校などをつくっている。

参加者）県内の会社か。

事務局）東京の会社である。

参加者）昔先生をしていた人で、今は屋久島で青空高校の校長をしている人から、学校跡地の活用状況を市役所に聞いてと言われた。何をしたいのか聞いたが、その答えはなかった。

利永の小学校跡地の入札の参加者がいないのは、無料で貸出しはするが、後の電気代等の維持費が掛かることもあり、利益が出にくいと聞いたことがある。

事務局）利永小学校跡地は一回公募をかけたが応募が無く、利永区で使いたいという意見もあったので、利永区と調整をしたが、使わないとなったところだったと思う。

参加者) 利永区で使うとなると維持費が大変だと思う。カマタ農園が売れない野菜を再加工して販売するという事を聞き、良い取組みだと思った。山川は農業地帯なので、売れない野菜もいっぱいある。また今宮さんが、地ビールを作るとのことだが、何を材料で作るのか興味がある。そのようなかたちで学校も再利用されれば、地域の方も潤うと思う。

西指宿中学校は運動場等の維持が大変。環境整備チームに学校が掛け合って、ようやく土手を年何回か刈ってくれるようになった。P戸数が少ないため土手の草刈が大変である。それについて、市はどう考えているのか。

事務局) 山川地域と流れは同じであるが、学校跡地の環境整備を継続して行いながら、跡地利活用等基本方針というのがあるので、その説明を今和泉校区、池田校区で行う予定である。地域で西指宿中学校を使うことがあるか意見を聞く。西指宿中学校の場所は、どちらの校区からも離れているので、地区では活用方法が見つからないということになれば、指宿市で学校以外の違う施設として使うかどうかの検討をする。検討の結果、指宿市でも活用方法が見つからなければ、今度は民間に公募をかける。

参加者) 西指宿中学校の体育館は、県の補助金でつくった。地域コミュニティの場としてつくった経緯がある。

事務局) 徳光小学校、旧山川小学校とも地域からの意見で災害時の避難所としては使いたいと、あったので、貸付けをしている企業と契約をするときに、災害があったときに避難所として使わせてほしいと協定を結んでいたと思う。

参加者) 住民も少なくなる中で、西指宿中学校跡地を維持していくのは大変だと思う。どこかに売ればいいのだけど、利益を何処から生むのか。良い企業が入札に参加して跡地の利活用ができれば、雇用も増える。

事務局) 西指宿中学校は正面に綺麗な道路もあり、施設も良いので、公募をかけたらある程度企業が参加するのではないかと考えている。

参加者) 旧山川小学校と徳光小学校は、目の前に開聞岳が見えて背景もいいから入札に参加したが、利永は何も見えないから参加者がいなかったのではないか。

統合というのは半世紀ごとに繰り返される。池田中学校と今和泉中学校が一緒になったのも50年くらい前だから、生徒数から見たときに自ずと統合していくことになる。小学校は統合となると、地域の問題でもある。池田小学校は今、23人しかいないが、その23人がいるから地域の支えとなっている。中学校の統合は止むを得ないと思う。

事務局) 高校受験を控えている子を持つ保護者の考えは、しっかり勉強ができる場所に行かせたいという思いが強い。なるべく市内全域で、同じような教育が受けられる環境をつくっていききたいと思っている。

参加者) 西指宿中学校はレベルが低いのか。

事務局) レベルが低いということではなく、生徒数が少ないことにより先生の数が少なくなっていることが問題であると考えている。先生の数が少ないと、5教科の先生はいても、技術等の教科の先生がいないので、他の教科の先生が違う教科まで教えないといけない状態である。そうすると、先生としてはも自分の専門教科も別に担当する教科も準備時間等が少なくなってしまうので、そういうのをなくしたいと考えている。また、子供たちにとっては、体育で団体競技などができにくいというものもある。

参加者) 南九州市でバス通学をしている人を知っているから、どうかと聞いたら、決められた時間に行かないとバスに乗られない。部活が終わってからと、部活なしで早く帰る人の2便くらいバスが出る。小学校も統合すると聞いた。

事務局) 南九州市は地域のほうから、統合してほしいという声が多い。統合時期も大体決まっているようだ。

参加者) 広い土地はあっても人がいなければ、どうしようもできない。良いことの他にデメリットはないのか。20億円かけて造る学校なので、相当豪華なものができるのではないか。

事務局) 建築費用については、建築単価の急激な上昇により、5年前からすると費用は倍になっているところもある。そのような状況でも抑えられることは抑えて、大事な所はしっかり造っていきたいと思っている。

参加者) 学校の統合となれば、県や国からの補助もあるのでしょうか。

事務局) 国からの補助金と、有利な起債がある。これらを使って、なるべく市の財政の負担にならないようにしたい。

参加者) 何の歳出に対してもカットとするのはいかなものか。鹿児島県は昔から教育にお金を使わない。

事務局) 子供たちのため、しっかりと対応したい。

参加者) 行政というのは説明するだけで、あとは答えをもらうだけ。その後を我々も、いろいろな形で支えていかないといけない。

事務局) 地域のみなさんへ向けて再編だよりというのを出しているので、随時状況も知らせていく。

参加者) 情報提供をしないと、何をしているのだろうかと言われると思う。

6月議会でおそらく通ると思うので、細かくというか、必要な部分はお知らせしてほしい。

事務局) なるべく分かりやすいように工夫して発行する。また届いたときは見てほしい。

以上

《意見》

- ・ 統合後の学校跡地の利活用について住民の意見も聞いてほしい。
- ・ 統合について必要な部分はお知らせしてほしい。

「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画」に係る
地区説明会（住民）質疑等の概要

【柳田小学校区】

○日時：令和6年5月23日（木） 19：00～20：00

○場所：指宿市役所北側別館 ○参加者：8名

参加者）学校の名称はどうなるのか。

事務局）北指宿中学校で継続する計画となっている。

参加者）それについては、西指宿中学校の皆さんも納得しているのか。

事務局）北指宿中学校に統合していく計画で説明をしてきているが、地域からは西指宿中学校がなくなるのは寂しいから、名前等は新しいものにしてほしいかという意見もあった。計画案の時にアンケートを取ったが、88%の人たちが計画案のとおり進めてほしいという回答だった。保護者の方たちも学校名や校歌等のことよりも、統合したあとの学校について具体的に詳しく、しっかり対応してほしいという意見が多かった。

参加者）西指宿中学校に愛着のある方もいると思うし、西、南、北とある中学校のうち、西がなくなるのは、いろいろ考える人もいると思ったので質問した。しかし、西指宿中学校の皆さんがそうなのであれば、私たちがいろいろ言うことはない。

参加者）北指宿中学校の子供たち、職員に、今の施設のままで不満等はないかというアンケートを取ったということだが、統合について子供たちがどう思っているのかというのが大事だと思う。保護者は88%がこれで良いと言っているとのこと、子供たちは大人が決めたことに従わないといけなくなるだろうという意識かもしれないが、子供たちの意見も最初の段階で聞くべきなのではないか。今は、制服や校則を決めるとき、子供たちにいろいろ考えさせたり、意見を取り入れるというのが世の中の流れとなっている。統合というのは子供たちに大きな影響を与えることなので、子供たちのことだから今のままのほうが良いという意見が多いかもしれないし、校舎が綺麗になるのなら統合してほしいという意見があるかもしれない。最初の段階で、子供たちの純粋な思いを聞くべきだったのではないかなと思う。

次に、西指宿中学校に通っている全ての生徒がスクールバス通学となっているが、バスになると時間の制限もあるし、北指宿中学校に近いから自転車で通いたいという子もいるかもしれない。そういった場合、バス通学しか許可できないのか。

最後に、北指宿中学校を改修することだが、支援学級の子供たちはどうなるのか。毎年、学校は支援学級の子供たちが増えている状況なので、統合して教室数が足りると思ってたのに、支援学級が増えて足りなくなったとか、あるいは支援学級の子供たちが増えて大変になるとか、そういうこともあるかもしれないが、それについての見通しや把握されていることがあれば教えてほしい。

事務局）子供たちへのアンケートについては、他市町村では行っているところもあり、指宿市でもアンケートをすることを検討した。もしそのアンケートの中で統合をしたくないと回答をした子供がいたのに、大人の意見で統合すると決まった場合、自分が言ったことは何も聞いてくれ

なかったと思われるのではないかと思います、多感な時期の子供たちに、そういう思いをさせるのは嫌だなという思いがあった。学校統合に関しての考え方としては、学校の統合については大人が決めることが大事だとしていて、山川小学校を統合したときにも同じ考えでしている。子供たちに対しては、統合が決まったことで負担がないように、フォローがしっかりできるように十分な対応をしていくことのほうが大事だと考えている。そのため、子供たちには、今後統合することにより期待すること、どういうことをしてほしいということについて、アンケートを取ろうと考えている。

2つ目の自転車通学についてだが、今の西指宿中学校区から北指宿中学校に徒歩、自転車で安全に通える道路を探したが、冬場の暗い時期の帰宅、国道であれば今和泉のトンネルを通って行くという道路、なかなか安全に通えるルートというのがなかった。そのため、現時点ではバスでの通学が一番安全と考え、バス通学としているが、今後、保護者から自転車通学がいいという意見があるのも想定している。そのときには保護者や学校、地域の方で構成される再編協議会で、「このルートなら行けるのではないか」とか、「ここの地域は行けるのではないか」などと、統合が決まってから話を進めていきたいと思っている。

最後の特別支援学級の教室のことについて、計画では普通教室を各学年4学級、特別支援学級を4教室、北指宿中学校内に設置しようとしている。それで足りるのかというのは、多い年、少ない年というのが出てくるので、はっきりとは分からないが、もし足りなくなったときは、多目的教室等のかたちで用意している教室を、特別支援学級として使えるかたちで先に設計していると考えているところである。最低でも4学級は確保しているので、今の中学校で確保している特別支援教室よりは多く確保する計画となっている。

参加者）制服が変わるとなっているが、現在北指宿中学校にいる生徒も変わるということなのか。

事務局）北指宿中学校の制服が今年の4月に変わって、今の1年生からブレザータイプの制服になった。まだお下がりの制服を着ている子供もいるが、今年度から3～4年かけてブレザータイプの制服に変えていくようになっていくところである。それに合わせて、来年度に西指宿中学校の1年生になる子たちも、そのブレザータイプの制服を買えるようにしようと考えている。

参加者）子供たちが少なくなっていくと、学校を統合しなければならないというのは分かるが、奄美などの離島においては、子供を持った若者が帰ってきたり、観光で来て良い所だなと思って住みついて、観光や農業等に携わったこともない人たちが、そういう仕事をする中で、統廃合の声は聞こえてこないという現状もある。指宿も観光で名は知れているが、産業はない。仕事がないということで帰ってくる人たちはいない。私自身も他所にいたが、親の介護をしなければならない理由で帰ってきたので、そういうような理由がない限り若者は帰ってこない。そんな中で、北指宿中学校と西指宿中学校の統合を今回はするが、他にも南指宿中学校、山川中学校、開聞中学校があり、将来的にはこれも統合問題が出てくると思う。全体のビジョンを示していけば納得すると思う。将来は全てまとめて、指宿中学校になるのかという問題が出てくるのではない。これは市全体で考えることなのかもしれないが、若者が戻ってくる施策を考えるべき。離島での統廃合が全体的に今は見られないのは、地域的に難しいというのもあるのかもしれないが、10人とか年間計画で増えたとかになって、こういう方法もあるのだなと。そう考えた場合に、指宿市も暖かくて住みたいという人たちもいるはずなのに、働く場所がないというの

もあるので、それに対する行政の手立てとか総合的に考えたときの問題、そこらへんを総合的に考えないといけない。この統合についても、仕方なく賛成にしたという人も多いのではないかな。私は徳光小学校だったが、その頃は3学級あって、運動会なども地域の人たちや、老人会等が参加して賑やかだったが、今は統合して閑古鳥が鳴いている状態。そうすると、地域のためには統合というのはどうなのかと。もちろん子供たちのためには必要だが、そこを両方考えないと廃れていく。指宿市は観光、農業とあるけれど、将来的にはどうなるのか、そういうのも含めて、将来的なことを考えていかないとならないのではないかな。

それから、2点目は子供の心のケアについて。私は二月田で、子供が柳田小学校にいた頃、二月田の子供たちは北指宿中学校に行かないとならなかった。サッカーをしていて仲の良い子もいたが、南指宿中学校に行ってしまう、私の子供は北指宿中学校に行った。初めの頃は行ったり来たりしていたが、なかなか馴染めなかった。なので、今回の統合についても、北指宿中学校が主となって、西指宿中学校が吸収合併という考え方で捉えられると、子供たちも行きづらくなるし、親も不満をもつと思うので慎重にやっていかないといけないと思う。そこを重要視しないと大変な問題になる。根っこは地域なので、一緒になったばかりにこんなことになったと、子供たちや親だけではなく、地域の人たちが言い出すのではないかな。そういう点は注意すべきなのではないかなと思う。

事務局) 市の人口増対策については、この説明会の場には詳しい資料を用意していない。企画政策課でIターンやUターン、定住促進という事業を進めており、人口を増やしていくのは、なかなか難しいことではあるが、人口減少に歯止めをかけていこうという施策を行っている。

学校の将来ビジョンということで、令和3年9月に第2次指宿市望ましい学校づくり基本方針を、教育委員会で定めており、基本的には望ましい学校規模というかたちで、子供たちが何人いれば、各学年何学級になります、何学級なら先生の数はいくらいるので、子供たちにとって教育の環境に良いのではという内容を示している。今の西指宿中学校、開聞中学校は生徒数が少ないことによって、先生数が少なくなっている。そのため、部活動に制限があったり、英語の先生が技術や家庭科を教えたりという課題があったため、この問題を解決することを目的に基本方針を定めた。令和3年時点で中学生の数が千人を切っている状態。30年前は指宿市で2,274人いたのが、30年後には600人くらいになるという想定がされている。これに基づいて将来的なビジョンとしては、中学校は指宿市内で1校から2校、小学校は3校、それくらいになっていくような考えをもっているところである。この見通しを基に短期的なビジョンとして、まず中学校の適正規模化をしようと定めており、西指宿中学校と北指宿中学校、開聞中学校と山川中学校をそれぞれ既存校1校に集約するという方針を出している。市内で1校になるのいつ頃になるかと言うと、30年後の600人以内になったときには、旧指宿市内で1校とか、山川・開聞全部を含めた1校にするとか、そういうのをまた検討していかなければと思っている。今の段階で1校にするととなると千人規模の学校になるので、なかなか受け皿になれる施設というものが無いので、土地の購入や新しく学校をつくるところから始めないといけないので、10年くらい掛かるとしている。令和4年度に各中学校区で再編したほうがいいのかというアンケートを取ったが、やはり西指宿中学校と開聞中学校の保護者、地域の方は再編したいという意見が7割以上あった。その中でも西指宿中学校の回答で、北指宿中学校の場所で良いという回答が多かったことと、北指宿中学校は今の場所で、西指宿中学校と統合したいという回答が多かったことで、中学校再編の第1弾として、今回の計画を立てたところである。開聞中学校でも再編したい

という声があったが、場所としては開聞中学校が良い、新しい場所が良いという意見が多く、山川中学校との意見と合わなかったため、まずは西指宿中学校と北指宿中学校での統合となった。

将来的に指宿市としては、今の私たちの考え方からいくと、30、40年後には旧指宿市の中で中学校は1校になっていくと思っているので、最終的には全ての中学校がなくなって、新しい指宿中学校というかたちになるのではないかと考えている。

最後の子供のケア対策というところであるが、私たちも子供たちのことを一番に考えるのが最優先事項だと思っている。特に今の小学校5年生、6年生については、西指宿中学校にいますとき、北指宿中学校にいますときに学校が統合される。この2学年に関しては、特にしっかりとした対応をしたいと考えているので、中学校同士の交流を新しく始めて、1学期に1回程度は交流ができるかたちをとりたいと考えている。体育やグループ活動が主になっていくと思うが、西指宿中学校のほうも生徒数が少なくなっているのです、修学旅行に一緒に行くとか、クラスマッチを一緒にするようなことを考えている。西指宿中学校は文化祭はをしっかりと頑張っているのです、文化祭はどうなるかは分からないが、学校や保護者と話をし、一緒にできるところは一緒にしたいと考えているところである。今の小学校4年生から下の子たちになるが、これから5つの小学校が、統合した北指宿中学校に行くことになるので、この5小学校でも交流したいと考えている。5校それぞれの学校にいます子供たちが入学するまでには必ず会えるようにしたい。5年生、6年生で交流学習はしているが、その2年間で足りない場合は、4年生、3年生まで引き下げて交流学習をしていきたいと考えている。

参加者) 統合した山川小学校では、何か問題は出てきていないのか。そういうのを活かされて、この計画は立てられているのか。例えば、バス通学のことで、遅れることが駄目なのだけど、遅れてしまった子がいたときはどうするのか。子供は携帯も持っていないので、学校に送ってという連絡もできないだろうし、帰りもバスに乗り遅れたときとか、そういう場合はどうしているのか。誰が乗っているのかとか、1人1人チェックをしたりしているのか。

事務局) 山川小学校では1人1人チェックを行っている。小学校に関しては、6歳の子からバス通学となるので、運転手が確実にチェックすることになっている。1人1人、自分が乗るバスも決まっています、毎年度、最初に乗る練習もしている。ただ、今回の中学校については、12歳からになるので、路線バスの方式を提案している。実際、穎娃中学校はこの方式でできており、県内の他の中学校でも、バスで送迎している所は路線バス方式なので、この時間にバスが来るから5分前には待っておくようにと指導していく。遅れた場合は、保護者に送迎してもらうかたちとしている。

参加者) 帰りも学校で何かあったりとかしても、乗り遅れることはないということか。小学校はチェックされるということだが、中学校はどうか。

事務局) 授業終了時や部活動終了時から、10分、15分後には出発しますと指導をしっかりとっていく。まず、学校の授業が終わったあとに1回バスが出て、そのあと季節によって変わるが、部活動が終わる18時半、19時頃にバスが出るかたちとしているので、その2便のどちらかに乗るようになっている。基本的にそのかたちで、どこの中学校もできているので、練習をしていって、きちんとできるようにしていきたいと考えている。

参加者) 学級担任をしていると、もう少し勉強できればいいのと思うこともあるが、バスの時間があるから帰らないといけないということもあるかもしれない。そうすると、特別指導とかは

簡単にはできないと思うがそのへんのところはどう考える。

事務局) 個別で指導する場合、部活動の帰り便に間に合うようにということなら大丈夫だと思う。どの便に誰が乗るというのは決めないので、その方面に行くバスに何時に乗りなさいとかたちになると思うので、時間は遅くなるかもしれないけれど、部活動が2時間あるとした場合、その2時間後のバスに乗るということはできるので、別途指導が必要な場合はそうしてもらうかたちになる。図書室の利用状況も中学校に確認したが、放課後に図書室で本を借りるというのを今していないようなので、授業が終わったタイミングで。学年ごとで終わる時間が違えば、早い時間と遅い時間の2回で、その後、部活動の終わりの時間と、3便になることもあると考えている。

参加者) 跡地利用についてはまだ決まっていないのか。小学校跡地は何か利用されているのか。

事務局) 閉校した3小学校の内、2小学校は跡地活用が決まっていて、貸付契約も済んでいる。旧山川小学校はカマタ農園が野菜の加工工場を作って、進めている。徳光小学校は、二つの事業者が入っている。一つは中古パソコンを売る会社が集学校という事業で、高齢者向けのパソコン教室等をして、地域貢献型の事業を行っている。もう一つは、今宮さんがクラフトビールを作る工場を作って、最終的には飲食店までしようとするかたちで準備を進めているところである。利永小学校は最初、地域で使おうかという話があったが、最終的には地域での活用方法が出てこず、現在残っている。

参加者) 学校があれば、そこにみんなで集まることもあったが、今はもうそれはできない。特に地域の皆さんはそういう思いがあったと思う。地域浮揚から見ると、学校のもつ力というのはけっこう大きかったと思う。

伝統芸能についても、継承が難しくなっていると言われている。利永小学校は傘踊りというのがあったが、それを伝える人がいなくなれば、こういう伝統芸能というのはどうになってしまうのか。新聞を見ても、あっちこっちで担い手がいなくて出ている。指宿小学校では、田之畑の棒踊りがあって、以前は運動会前5、6年生が地域から教えてもらいずっと踊っていたが、今もやっているかは分からない。子供たちはものすごく楽しみにして、その盆踊りを踊っていた。宮之前では、そこには唐人踊りがあり、唐人踊り保存会の皆さんが子供たちに教えて、六月灯のときには踊っていた。こちらは今も続いているかは分からないが、そういうのも大事に残してほしい。西指宿中学校と北指宿中学校に関係ない話と思わずに、学校跡地として、そういう人たちと集まる拠り所となっていけばいいなと思う。

事務局) 山川地域の伝統芸能は、山川福元に棒踊り、利永の傘踊りなどがある。小学校の統合のときも、それぞれの保存会の会長たちと今後について話をした。伝統の継承を今までは学校の中でしていたが、子供たちも少なくなっていて、例えば小学校があったとしても難しい状況だということだった。そのため、統合した山川小学校で、全ての伝統芸能を継承ではなく、学習とかたちで、保存会の方たちに来てもらって、調べ学習として教えてもらうかたちにしている。

参加者) いったん途絶えると、なかなかまた興すということは難しい。できることなら残して置いてほしいので、そういうのも絡めて考えてほしいと思う。

参加者) スクールバスの運行時間について、小牧と瀬崎は国道をずっと下りてきて、今和泉の子供たちを拾って、そのまま北指宿中学校に行くが、池田小学校に通っている子供たちは、池田をス

タートして、今の西指宿中学校へ行く道を通って行くと思う。今、西指宿中学校に通う時間よりも極端に早くなってしまうと、子供たちの負担も大きくなるが、そのへんはどうなっているのか。

事務局) どの学校でも、バス通学で 30 分以上かけるのは難しいと思っている。学校に到着する時間が 7 時 55 分頃であれば、一番遠い池田湖パクス辺りを 7 時 20 分頃にスタートしたいと考えている。統合時に実際利用する子供たちが何処に住んでいるか、何人乗るかでバスの大きさが決まる。バスが安全に通れるルートを決めて、子供たちが安全に待てる場所をバス停にしたい。子供たちの住む場所によって変わると思っているが、なるべく良いルートを見つけていきたいと考えている。

参加者) 基本的には 30 分程度という考えか。

事務局) 文科省の決まりでは片道 1 時間程度までとなっているが、通学に片道 1 時間というのは考えにくく、30 分程度が限界だろうと考えている。帰るときに暗いのは心配なので、スクールバスは明るく安全な所に帰したいと思っている。

以上

《意見なし》